

平成26年度 学校教育目標

「人間性豊かに自立する子」の育成

《めざす子ども像》

- 人を大切にする子 ⇒
- 進んで学習する子 ⇒
- 心と体を鍛える子 ⇒

豊かに言葉を遣う子

【国語科】

言語活動

【各教科】

《めざす教職員像》

- 一人一人の子どもを徹底的に大切にする取組を推進しましょう
- プロ意識にたった専門性を生かす取組を推進しましょう
- 子どもとともに生き生きと活動する取組を推進しましょう

《確かな学力》

- ・基礎的基本的な学習の定着
- ・国語力の発展 (ex. 祥豊句会)
- ・算数力の定着 (ex. 帯タイム)
- ・総合的な学習の時間の充実 (将来展望・自己実現)

○普通授業の充実

○校内研究の充実

・国語科

言語活動に着目した授業の展開

《健やかな心と体》

- ・基礎的生活リズムの定着
- ・道徳教育の充実 規範意識の育成
- ・後追いしない生徒指導
- ・体力づくり、食育の充実

豊かな人間性

《地域ぐるみの学校づくり》

- ・学校運営協議会を中心にした地域ぐるみの活動の推進
- ・見守り隊、登校時の安全指導など、安心安全な校区づくり
- ・地域の特色・教育的人材をいかした学校づくり (ex. 地域ゲストティーチャー、企業体との連携)

人権教育を基盤として

「人権文化の担い手となる子ども」の育成 一人一人の子どもを徹底的に大切にする

- ① 人権としての教育 ② 人権を通しての教育 ③ 人権についての教育 ④ 人権のための教育
鋭い人権感覚 人権を守る意識 人権についての理解 人権尊重の立場